

山行報告書

日時	2014年3月15日(土)~16日(日)		
山名	大山(伯耆富士)		
CL	森井	参加者	田山・諫山・大久保・吉田 計(5)名
HP記載の有無：有			
(コース)	<p>6:40古賀S.A.集合=庄原I.C.=12:30大山寺(禎原P)・・・雪上訓練・テント設営 高速道は「庄原I.C.」で降り、R183を大山方面へ直進(雪の状況により困難の事有)</p> <p>6:30大山夏山登山口・・・8:30小屋6合目・・・10:30登山口(ピストン) 山頂付近強風のため7合目手前にて撤退 ・・・11:00大山寺=庄原I.C.=17:30古賀S.A.解散</p>		
(コメント)	<p>当初吉永CLの山行計画であったが、森井CLに変更となった。</p> <p>森井CLとは初めての山行であり、初めての大山雪山・・・少々緊張していた。</p> <p>雪上訓練は大山寺付近の斜面にて、ピッケルの使い方・アイゼン歩行などを教わる。アイゼンは今まで何度も使用したことがあったが、CLから駄目出し(涙) 「アイゼンは斜面と平行に！常につま先は下向きで！」</p> <p>優しい瞳のCLだが、指導は厳しい。「ん～もう一度！思い切って重心を前に！」 急な斜面になると怖くてへっぴり腰になり、田山さんから笑いのネタにされる・・・。</p> <p>訓練後、大神山神社より元谷までトレッキング、突然目の前に雄大な大山の姿が♪ さっきまで雲がかかっていたのに、真っ青な空の元で白くどっしり輝いていた。</p> <p>山の稜線を見ると、雪が風に飛ばされて白く煙のように見える。</p> <p>明日も風が強そうだな・・・でもこの雄姿が見れたからもう満足♪</p> <p>今日もお泊りは駐車場でテント。大きな鞆にCLから「旅行でも行くと？」(^◇^)..</p> <p>朝5時、大久保さんの携帯アラームで全員目覚める。</p> <p>各自がいろんな天気予報をチェックしながら談笑。え？雨マークあるってホント？ 有料「ヤマテン天気予報」によると、頂上は晴れ 2℃ 風速20m/s やはり風が強いようである。無理はしませんというCLの言葉に安心する。</p> <p>夏山登山道は例年になく雪深いとのことだが、しっかりトレースはある。</p> <p>登山者のみならず、大きなボードを担いだ若者も多い。</p> <p>先頭はCL 雪道なのにハイペース、必死でついていくとあっという間に5合目。</p> <p>少し休憩をし、樹林帯を抜けると風が強くなるので、姿勢を低くとの注意。</p> <p>だんだん風が強くなってきた。ぼんやり立っていると吹き飛ばされそうになる。</p> <p>昨日訓練したように、ピッケルを深く刺し姿勢を低くして歩けばいいんだ！</p> <p>間もなく6合目の小屋の屋根が見えてきた。雪深く建物はすっぽり埋まっていた。</p> <p>小屋の裏側に行ってみると無風だが、雪で小さな竜巻ができていたりしていた。</p> <p>ガスの中から弥山に人の姿があるのが見える。CLとSLが話し合っている様子。</p> <p>とりあえず7合目まで行ってみることにしたが、少し歩いた所で撤退決定。</p> <p>どこか残念のような安心したような、複雑な気持ちだった。</p> <p>5月の雪山の事故時、雪山には登らないと思ってからまだ1年も経っていない。 なのにピッケルを持ちアイゼンを履いて歩いている自分。</p> <p>強風に煽られると怖いけど、それを無事に乗り越えたという満足感も楽しい。</p> <p>楽しいと思ってしまったからには、事故にならないよう勉強しようと思う。</p> <p>来年も雪山に登りたくなるから、日々トレーニングしなければと思う。</p> <p>長くなりましたが、二日間丁寧に優しくご指導頂きました森井さん、同行いただきました皆さん、いろいろとお世話になりましたありがとうございます。</p> <p style="text-align: right;">吉田 記</p>		
費用概算			
(交通費)	総額概算(ガソリン代39,000+高速代15,000+駐車場代2,000) ÷ 3 = 18,000円 *車2台のため全て2台分		
(その他)	(食事代6,000+ガス代他4,000) ÷ 5 = 2,000円		